

大阪府指定出資法人評価等審議会 委員意見（評価、指導・助言）

審議会日及び法人名	委員意見	従 前	修正後
<p>【7月26日審議会】</p> <p>大阪府土地開発公社</p>	<p>・府の退職者の経験を活用しながら人材育成をしていくといったことを追記していった方がよいのではないか。</p> <p>・公社に向けた指導助言というよりは所管部局に対する内容も含まれているように感じるので、公社に対しての内容に修正するべき。</p>	<p>（評価）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最重点目標の「用地取得の進捗率」については、目標を上回る実績となっており、府の事業推進に寄与していることが認められる。 ・「出先事務所職員1人当たりの契約件数」については、前年度を上回る実績値となっているが、「用地取得に係る人件費比率」とともに2年連続で未達成となっており、目標達成に向けた対応策の検討が必要である。 <p>（指導・助言）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得の専門機関として効率的に物件調査や補償額算定等の用地取得に係る事業を推進するため、引き続き人材育成に取組み、専門性の向上に努めること。 ・用地取得については、府と公社の適切な役割分担を踏まえ、府と連携した効果的な事業推進体制を構築すること。 	<p>（評価）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最重点目標の「用地取得の進捗率」については、目標を上回る実績となっており、府の事業推進に寄与していることが認められる。 ・「出先事務所職員1人当たりの契約件数」については、前年度を上回る実績値となっているが、「用地取得に係る人件費比率」とともに2年連続で未達成となっており、目標達成に向けた対応策の検討が必要である。 <p>（指導・助言）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得の専門機関として効率的に物件調査や補償額算定等の用地取得に係る事業を推進するため、用地取得の経験を有する府退職者等を活用し人件費の抑制に努めるとともに、プロパー職員の育成に取組み、専門性の向上を図ること。 ・用地取得については、引き続き府と連携し、効率的効果的な事業推進を行うこと。
<p>【7月26日審議会】</p> <p>大阪外環状鉄道(株)</p>	<p>決算書を見ると現預金が増加するとともに長期借入金も増加している。手元現金が増えているのに借入金が増えているため、支払金利等のコストの削減について注意を払ってもらった方がよいと思う。</p> <p>今後の課題として、経費について留意することを記載したほうが良い。</p>	<p>（評価）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度末で残事業（環境影響評価手続きと補償業務）を完了し、おおさか東線の建設にかかる事業を計画通り完遂したことは評価できる。 <p>（指導・助言）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二種鉄道事業者との連携等を図り、引き続き輸送の安全管理の徹底に努めること。 ・借入金の償還については、返済期間が今後長期にわたることを踏まえ、返済計画に対する進捗状況の把握を行うこと。 	<p>（評価）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度末で残事業（環境影響評価手続きと補償業務）を完了し、おおさか東線の建設にかかる事業を計画通り完遂したことは評価できる。 <p>（指導・助言）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二種鉄道事業者との連携等を図り、引き続き輸送の安全管理の徹底に取り組むこと。 ・借入金の償還が今後長期にわたることを踏まえ、引き続き経費節減に努めるとともに、計画的な借入金の償還を行うこと。